今日は生成 AI と AI エージェントの違いにつ いて専門的な理解を深めたいと思います。
週一配信を 10 年以上継続している私のメルマガ アモリ通信のテーマにします。　私は生成 AI に関しては、70 過ぎの爺さんにし ては、かなり使いこなしている人物であろうと自画自賛！しています(^^♪　しかし、AI の進化のスピードは速く、生成 AI を使いこなす程度で自慢しているようでは 「何やってんだ爺さん」を自覚した方がいいかも 知れないと思うようになりました。 「生成 AI と AI エージェントの違いについて　分かり易く教えてください」 このテーマを幾つかの生成 AI に質問して、 一番分かり易くて内容も優れていると私自信 が判断したものを、アモリ通信の原稿にします。 宜しくお願い致します。

生成 AI と AI エージェントの違い

70 代で生成 AI を使いこなし、10 年以上メルマガを続けておられるのは素晴らしいです。そして「使いこなすだけで満足していていいのか」という問いこそ、AI エージェントを理解する入り口になります。

ひと言でいうと

生成 AI は「頭のいい相談相手」、AI エージェントは「任せられる部下」 です。

- **生成 AI**:聞かれたことに答える(文章・画像・コードなどを作る)
- **AI エージェント**:目標を渡されると、自分で段取りを考え、道具を使い、最後までやり遂げる

たとえ話:旅行の手配

生成 AI の場合

あなた「福岡から京都へ 2 泊 3 日で行きたい。おすすめプランを教えて」
→ AI が素敵なプランを文章で提案してくれます。
→ ただし、**予約も支払いもカレンダー登録も、あなたが自分でやります**。

AI エージェントの場合

あなた「来月の第 2 週に、予算 10 万円で京都 2 泊 3 日を手配しておいて」
→ AI が空席や宿を調べ、条件に合うものを選び、予約し、カレンダーに入れ、確認メールまで送ってくれます。
→ 途中で「この宿でよいですか?」と確認してくることもあります。

つまり、**「考える・答える」で終わるのが生成 AI、「実行する」まで進むのが AI エージェント**です。

5 つの違い

観点	**生成 AI**	**AI エージェント**
役割	相談相手・アシスタント	代行者・実務担当
動き方	質問されたら答える(受け身)	目標に向けて自ら動く(能動的)

観点	生成 AI	AI エージェント
範囲	1 回のやりとりで完結	複数の工程を連続して処理
道具の利用	基本はチャット内で完結	検索、メール、予定表、ファイル、ブラウザ等を
人間の役割	毎回指示し、結果を使って自分で作業	目標を伝え、途中と最後に確認・承認

仕組みの違い(少し専門的に)

AI エージェントは、実は**生成 AI が頭脳として中に入っている**存在です。両者は対立するものではなく、「生成 AI+ α 」がエージェントです。その α が次の要素です。

1. **目標の理解と計画**:大きな依頼を小さな作業に分解する
2. **ツール利用**:検索、メール、表計算、ブラウザなど外部の道具を操作する
3. **実行と観察**:やってみて、結果を見て、次の手を決める
4. **記憶**:これまでの経過や好みを覚えておく
5. **修正と反復**:うまくいかなければ、やり方を変えて再挑戦する

この「計画→実行→確認→修正」のサイクルを、人間の逐一の指示なしに回せることが、エージェントの本質です。

具体例:メルマガ作りで考えると

- **生成 AI**:「今週のテーマ案を 5 つ出して」「この原稿を読みやすく直して」と頼むと、案や修正文を返してくれる。
- **AI エージェント**:「過去の配信内容と重ならない今週のテーマを選び、最新ニュースを調べて下書きを作り、配信予約の直前まで進めておいて」と頼むと、一連の作業を進めてくれる。

気をつけたい点

エージェントは便利な反面、注意も必要です。

- **間違いが「実行」されるリスク**:生成 AI の誤りは「間違った文章」で済みますが、エージェントの誤りは「間違った予約・送信」になり得ます。
- **権限の与えすぎに注意**:メール送信や支払いなど、重要な操作は人間の承認を挟む設計が基本です。
- **完全に任せきりにはしない**:最終責任は人間にあります。

爺さん(失礼!)へのエール

生成 AI を使いこなしている方にとって、エージェントは**同じ延長線上にある次のステップ**です。これまで培った「AI への上手な頼み方」は、そのまま「上手な任せ方」に活きます。

まず試すなら、いきなり本格導入ではなく、

1. 調べものを複数ステップでまとめてもらう(リサーチ系)

2. 慣れてきたら、予定やファイルの整理など身近な作業を任せる

という順がおすすめです。「何やってんだ爺さん」どころか、使いこなした経験があるからこそ、エージェントも早くなじめるはずです。

メルマガ用の一行まとめ(ご自由にどうぞ)

「生成 AI は"答えてくれる賢い友人"、AI エージェントは"動いてくれる頼れる秘書"。違いは『考える』で止まるか、『やり遂げる』まで進むかです。」

原稿用に文字数の調整(例:1,500 字程度に短縮)や、読者に語りかける口調への変更、アモリ通信らしい軽妙な文体へのアレンジもできますので、お気軽にお申しつけください。